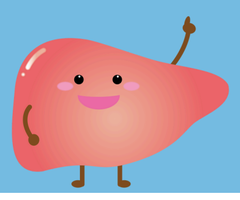
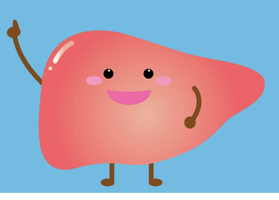
広島大学病院主催

2025年度 肝臓病教室 開催報告



2025年10月20日（月）　15：00～16：00



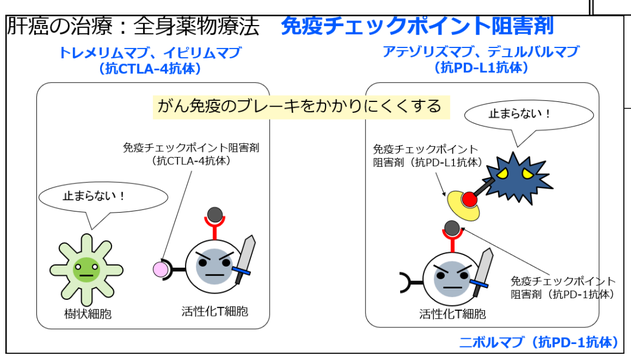
テーマ　「肝がん治療とお薬について」

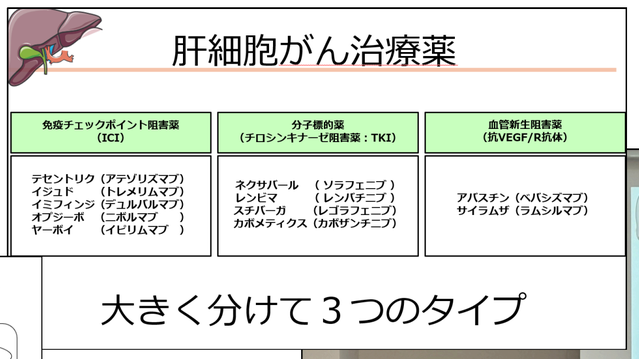
第一部　「今知りたい！肝がん治療の最前線」

講師：広島大学病院　消化器内科　医師　藤野　初江

第二部　「肝細胞がん治療薬のお話
～薬を知り、副作用に気づき、上手に対処しよう～」

講師：広島大学病院　薬剤部　薬剤師　滝沢　大吾



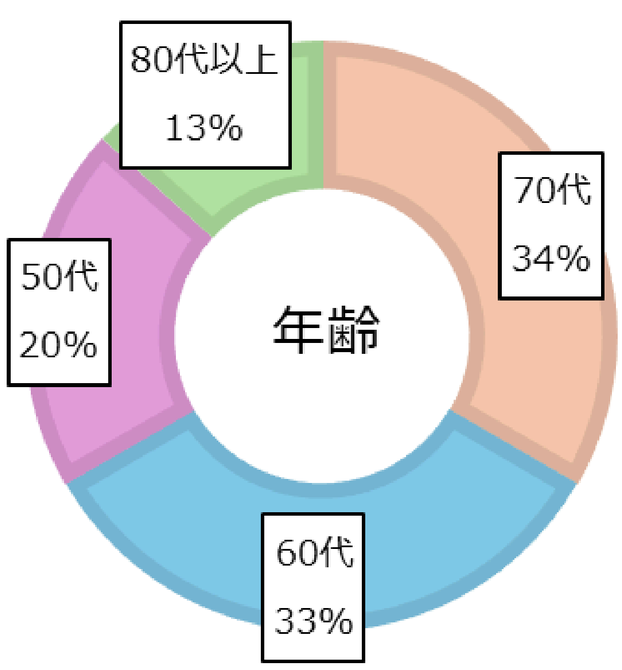


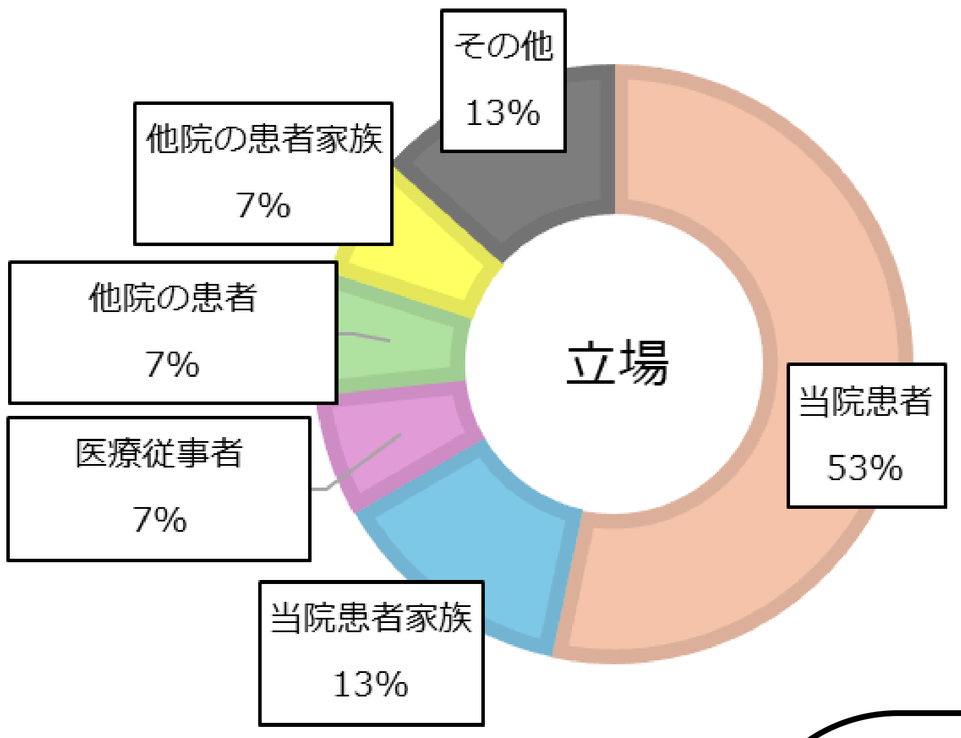
大きく分けて３つのタイプ

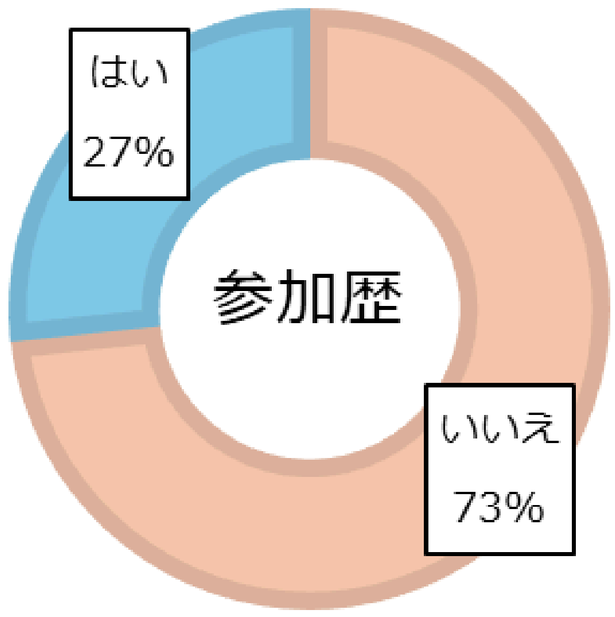
講義概要　今回は「肝がん治療とお薬」と題して治療とお薬の副作用の2つのテーマでご講演いただきました！

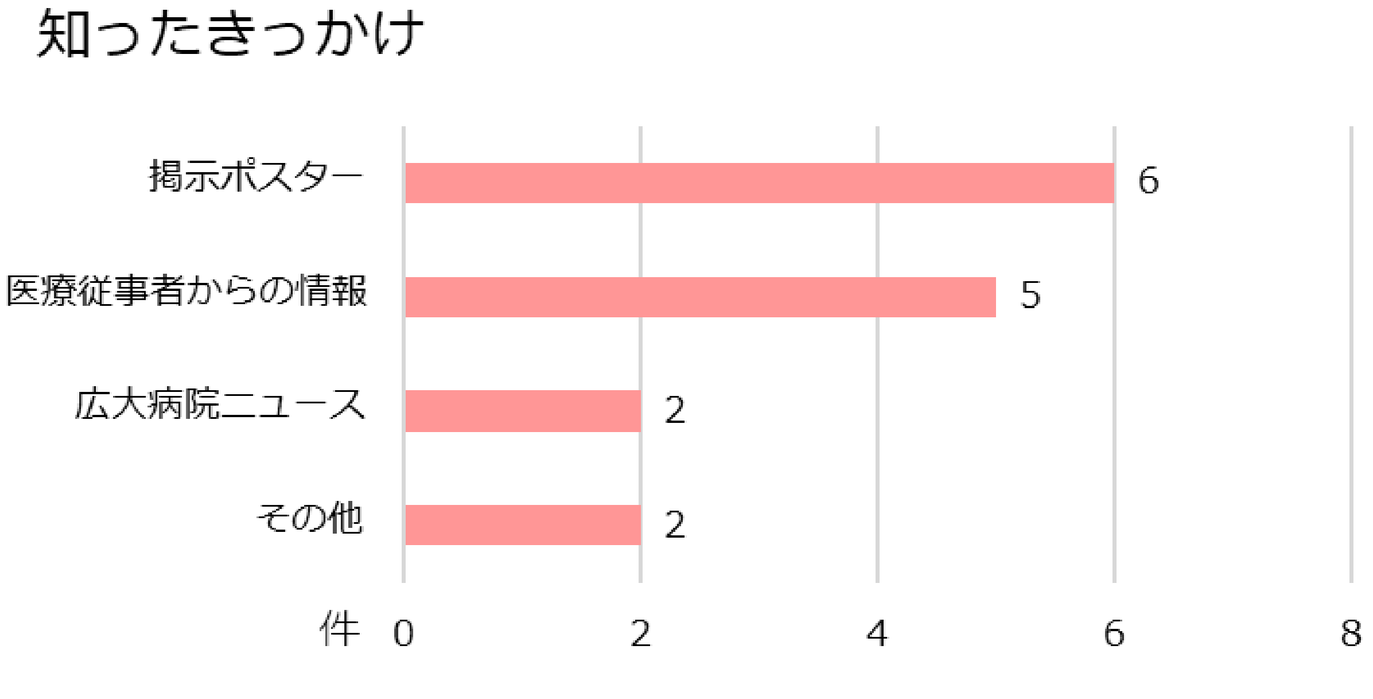
消化器内科医師より、肝臓がんに関する基本的な情報から、治療の選択肢、免疫チェックポイント阻害薬の仕組みと特徴について幅広く、詳しい解説がありました。
薬剤師からは、肝がん治療薬の種類やそれぞれに発生しやすい副作用について説明があり、副作用の早期発見のためには、日常的な血圧管理など、自身の体調を把握しておくことの大切さが強調されました。

参加人数：16名　アンケート回答者数：15名

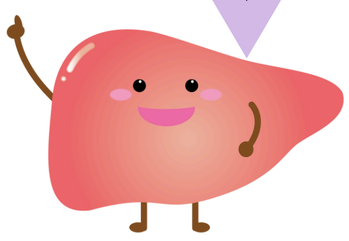


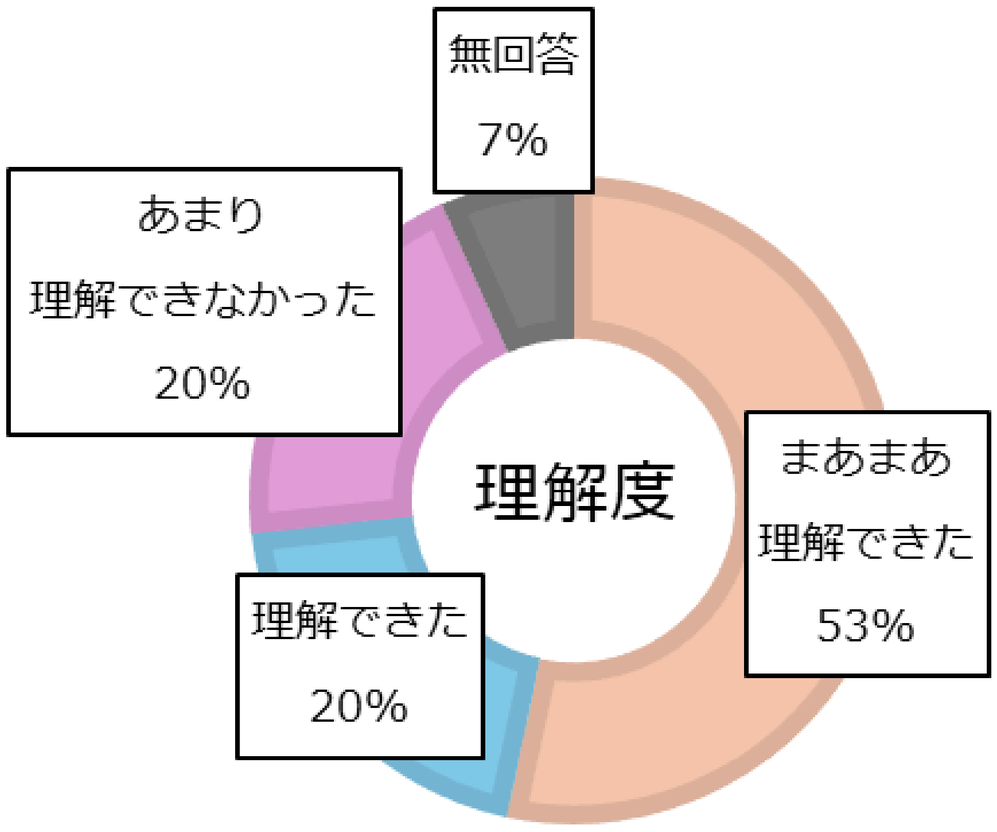


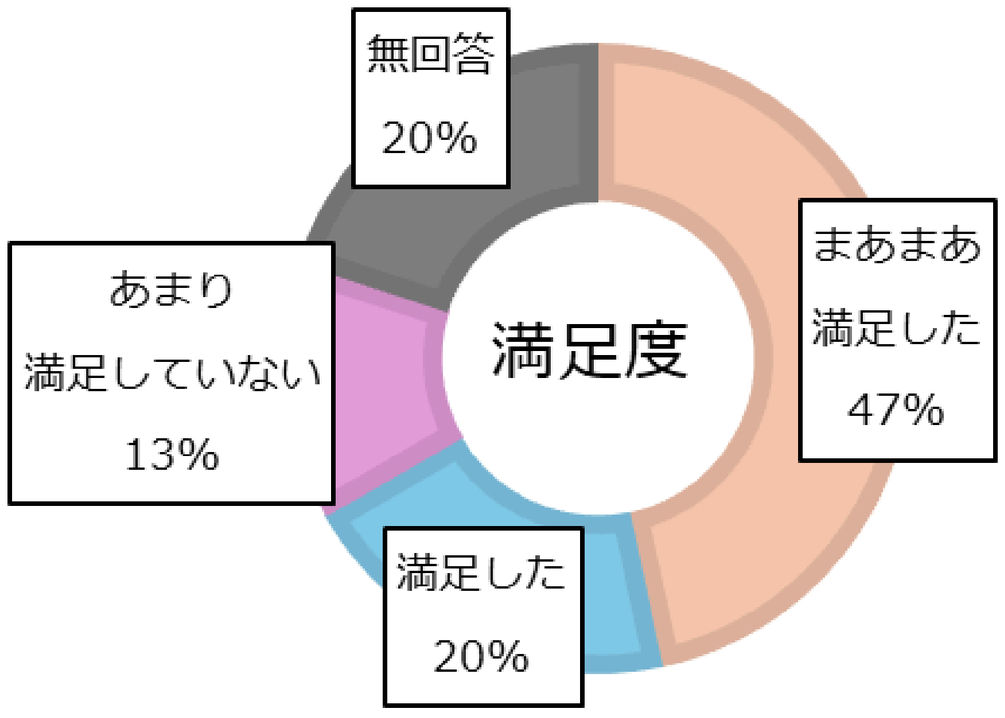




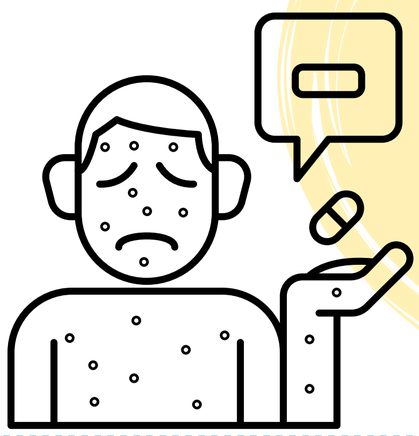
参加者は60～70代が中心で、当院患者やそのご家族の参加半数以上を占めました。多くの方が初めての参加で、掲示ポスターや医療従事者からの案内をきっかけに来場されました。







ご意見



・また勉強させていただきたい
・今まで理解できなかったことが少しわかってきた
・大変重要な情報をいただき、感謝しています
・肝がんの概要から治療薬の説明までわかりやすかった
・テーマの内容が広いので時間不足な感じがした
・知識が少ないので、すべて理解するのは難しかった

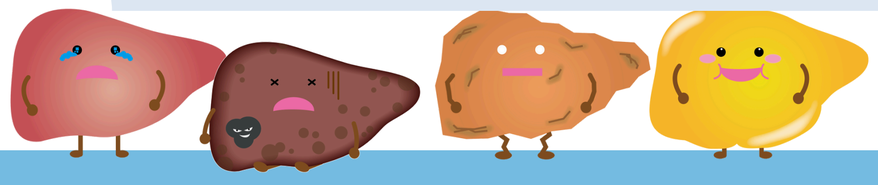
質疑応答

講義後に質疑応答の時間を設け、約30分にわたり活発な意見交換が行われました！

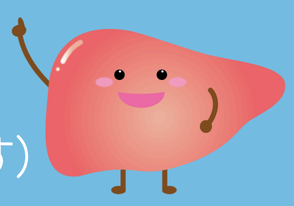
・脂肪肝の治療法と新しい治療薬（「やせ薬」）について
・免疫チェックポイント阻害薬を投与する時間帯が治療効果に及ぼす影響について
・肝臓病の検査方法と時期について
・発がんに関係する感染症は何か、その予防法はあるのか

おわりに

理解度・満足度は概ね高かったものの、一部の参加者からは「内容が広く時間が足りなかった」「説明が速い」といった声がありました。内容が肝がんに限局されていたこともあり、理解が難しかった方もおられました。しかし、質疑応答では複数の参加者から積極的な質問が寄せられ、約30分にわたり活発な意見交換が行われたことから、関心の高さや、理解を深めようとする姿勢がうかがえました。
今回のアンケート結果を参考に、今後はテーマの重点化や時間配分、説明方法を工夫し、参加者にご満足いただける教室を運営していきたいです。



次回の肝臓病教室【現地開催】

日時：2026年1月19日（月）　15：00～16：00
場所：広島大学病院構内　臨床管理棟3階　大会議室
テーマ：「肝疾患と運動」（仮）

（詳細については後日HP上でおしらせします）